第６５回　香川県高等学校総合体育大会　卓球競技　実施要項

|  |  |
| --- | --- |
| 種目  番号 | ６ |

１．期　　日　　令和７年５月３１日（土）～ ６月２日（月）

２．会　　場　　丸亀市民体育館（丸亀市金倉町９２４－１） ℡ ０８７７－２４－６２５１

３．日　　程　　開始式　　５月３１日（土）９時より

　　　　　　　　競　技　　５月３１日（土）９時３０分 ～ 男女学校対抗決勝まで

　　　　　　　　　　　　　６月　１日（日）９時 ～　　　 男女ダブルス決勝・順位決定戦まで

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　１２時頃 ～　 男女シングルス１・２回戦まで

　　　　　　　　　　　　　６月　２日（月）９時 ～ 　　　男女シングルス決勝・順位決定戦まで

４．種　　目　　⑴　学校対抗の部（男・女）

　　　　　　　　⑵　個人戦ダブルスの部（男・女）

　　　　　　　　⑶　個人戦シングルスの部（男・女）

５．競技規則　　⑴　現行の日本卓球ルールによる。ただし、タイムアウトについては学校対抗の部は決勝、ダブルスは準決勝、シングルスは準々決勝から適用する。また、順位決定戦もタイムアウトを適用する。

　　　　　　　　⑵　服装規定については下記項目を厳守のこと。

　　　　　　　　　　・出場選手は背中に当年度の(公財)日本卓球協会指定のゼッケンをつけること。

　　　　　　　　　　・(公財)日本卓球協会公認のユニホームを着用し、学校対抗の選手及び個人戦ダブルスのペアは、ユニホームを統一すること。

　　　　　　　　　　・学校対抗の監督もユニホームを着用する方が望ましい。

　　　　　　　　　　　以上の各項に違反した者の出場は認めない場合がある。

　　　　　　　　⑶　使用球は(公財)日本卓球協会公認の硬式４０㎜白色プラスチックボール。（ニッタク・ＶＩＣＴＡＳを準備する）

　　　　　　　　⑷　個人戦のベンチ・コーチ（アドバイザー）は、ダブルスはベスト８決定戦、シングルスはベスト１６決定戦からとする。また、順位決定戦もベンチ・コーチ（アドバイザー）を適用する。

・アドバイザーは大会申込時にエントリーされた当該学校の選手・監督に限る。

（監督については、男女は別チームとし、選手については、男女は同一チームとする。）

・アドバイザー（１名）は、他のコートでアドバイスしていた場合は試合中にベンチに入ることができる。試合途中でコートを離れてもよいが、以後はそのコートに復帰できない。

６．競技方法　　⑴　学校対抗の部

　　　　　　　　　　・試合はトーナメント法により順位を決定する。

　　　　　　　　　　・選手は４名以上７名以内とし、補欠は認めない。

　　　　　　　　　　・監督は、その学校の専任教職員及び学校長が認めた指導者であること。

　　　　　　　　　　・勝敗は４～６名による１ダブルス４シングルスの５試合で３点先取で決する。

・試合５ゲームマッチの３ゲーム先取で行い、試合順序は次の通りとする。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| １ | ２ | ３ | ４ | ５ |
| 単 | 単 | 複 | 単 | 単 |

ただし、１番・２番のシングルス出場者だけで、３番のダブルスを組むことはできない。

　　　　　　　　　　・試合の進行により卓球台を２台以上使用することもある。

　　　　　　　　⑵　個人戦の部

　　　　　　　　　　・試合はトーナメント法で勝敗を決定する。

　　　　　　　　　　　　（全国大会の代表は顧問会で決定した順位決定戦による）

　　　　　　　　　　・男女シングルス・ダブルスの試合は５ゲームマッチの３ゲーム先取で行う。

　　　　　　　　⑶　本大会は、今年度の全国・四国高等学校卓球選手権大会の予選を兼ねる。

　　　　　　　　　　　全国大会代表枠　男女各　学校対抗１校、ダブルス２組、シングルス４名

　　　　　　　　　　　四国大会代表枠　男女各　学校対抗４校、ダブルス８組、シングルス１６名

７．参加資格　　⑴　香川県高等学校体育連盟加盟校の生徒であること。

⑵　平成１８年４月２日以降に生まれた者とする。

ただし、出場は同一競技３回までとし、同一学年における同一大会の出場は１回限りとする。

（県高校総体と県高校定通総体は同一大会とする。）

⑶　チームの編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。

⑷　以下の場合に限り、複数校合同チームの大会参加を認める。

　　・統廃合対象校による合同チーム（統合完了の２年間に限る）

⑷　転校後６ケ月未満の者の参加は認めない。（外国人留学生もこれに準ずる。）ただし、一家転住等やむを得ない場合は、香川県高等学校体育連盟会長の許可があればこの限りでない。（事前に許可申請をすること）

⑸　出場する選手は、在学する学校の校長の承認を必要とする。

⑹　令和７年度(公財)日本卓球協会に登録された団体（選手）であること。

⑺　学校教育法第１条に定める高等学校以外の学校については、県高体連で参加が認められた者で、３学年までの年齢１９歳未満の者に限る。

⑻　外国人留学生の出場については以下の通りとする。

　　　　　　　　　　・学校対抗の部では２名までエントリーすることができる、試合のオーダー編成には２名のうち１名のみ起用することができるが、出場は１回のみとする。

・個人戦のダブルスは１校１名までとし、シングルスも１校１名までとする。

⑼　帯同審判員もこの資格に準ずる。

８．参加制限　　⑴　学校対抗（団体） 各校男女各１チーム（監督１名・選手４～７名）

　　　　　　　　⑵　個人戦ダブルス 制限なし

　　　　　　　　⑶　個人戦シングルス 制限なし

９．参加申込　　⑴　①参加申込書　②参加選手一覧をそれぞれ２部作成し、各校で全競技まとめて確実な方法で申し込むこと。

　　　　　　　　⑵　申込場所　〒760－0017　高松市番町３丁目１－１　　高松高校内

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　香川県高等学校体育連盟事務局

　更に大会申し込みデータファイルを高松商業高校　久保先生まで送ること。hd3275@kagawa-edu.jp（参加申込書の書類の郵送は必要ありません）

　　　　　　　　⑶　申込期日　令和７年５月８日（木）正午　必着

10．表　　彰　　⑴　団体１位に優勝杯・教育長賞状１・高体連会長賞状１＋エントリー数を授与する。

　　　　　　　　⑵　団体２位に教育長賞状１・高体連会長賞状１を授与する。

⑶　団体３位に高体連会長賞状１を授与する。

　　　　　　　　⑷　個人１～３位に高体連会長賞状１（複２）を授与する。

11. 諸 会 議　　⑴　抽選会（全種目合同）

令和７年５月１３日（火）１３時３０分より「県立丸亀競技場」会議室にて学校代表者により抽選を行う。

　　　　　　　　⑵　個人戦抽選会・監督（顧問）会議

|  |
| --- |
| 監督（顧問）会の開催について（各校より１名は必ず参加して下さい）  　 　　　⑴日　時　　令和７年５月１６日（金）１４：００より  　 　　　⑵場　所　　銀星旅館（高松市亀岡町）  　 　　　⑶議　題　　・全国高体連、日本卓球協会連絡  ・総体個人戦組み合わせ  　　　　　　　　・令和７年度(公財)日本卓球協会登録等 |

12．連絡事項　　⑴　競技中の疾病・負傷などの応急処置は主催者で行うが、その後の責任は負わない。なお、参加者は健康保険証・マイナ保険証等を持参すること。

　　　　　　　　⑵　選手変更は、理由を明記して県高体連会長宛に学校長名により提出すること。なお、学校対抗の部は大会当日まで、個人戦は監督（顧問）会でとする｡また、学校対抗の部は７名以下でエントリーしたチームは、新たに選手を追加することはできない。

13．問合わせ　　その他不明な点は　　〒763-8512　香川県丸亀市六番丁１番地　丸亀高等学校内　岡田　直樹　まで

TEL:0877-23-5248　　mail:wb4453@kagawa-edu.jp